



《こども版》 としょかんだより No. 332

2012年

わくわく本だな

4月号

富山市立図書館

今月のおすすめ



★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

—あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします—

「パンケーキをたべるサイなんていない？」 (えほん)

アンナ・ケイプ／作 BL出版



デイジーが、あさごはんをたべていると、しんじられないことがおきました。おおきなサイがだいどころにはいつてきたのです。しかも、むらさきいろ！びっくりして、パパとママにしらせにいったのに、いそがしくてはなしもきいてくれません。

「空とぶペンギン」 ★ やまだ ともこ／作 金の星社

図工の時間、まなは、空をとぶペンギンの絵をかいてからかわれました。でもその夜、ほんとうにペンギンが、まなの家にとんできたのです。ペンギンのマイケルは、とりのせかいのひみつをこっそりおしえてくれました。



「すすめ！ドクきのこ団」 ★★ 村上 しいこ／作 文研出版



たつしがつけた、なかよし四人組の名前は“ドクきのこ団”！ところが、なぜか守がグループをぬけると言い出し、みんなはギクシャクし始めます。たつしは、今までいつもいっしょにふざけてきたのにと、なんだかおもしろくありません。

あたらしくはいった本

えほん

「ノミちゃんのすてきなペット」

ルイス・スロボトキン／作 偕成社



ノミちゃんのうちで、どうぶつをかうことになりました。ノミちゃんのきぼうは、くまやとらなど、大きいどうぶつたちです。でも、らくだはあたまがぶつかるし、きりんはくびがきゅうくつそう。おかあさんは「みんな大きすぎる。」とはんたいします。

ものがたり

「まいごの、まいごの、ゴンザレス」 ★ 服部 千春／作 岩崎書店

タクヤは、ゆうえんちでおかあさんとはぐれてしまいます。なきそうになったとき、べつのなきごえがきこえてきました。小さなカイジュー、ゴンザレスもまいごだったのです。タクヤは、ゴンザレスといっしょにおかあさんをさがすことにしました。



「おとぎ話をききすぎたお姫さま」 ★★

シルヴィア・ロンカーリア／作 西村書店



こんもり王国のセレーナ姫は、お姫さまが出てくるお話をまいばん読んでもらいます。やがて、大人になったセレーナ姫は“りそうの王子さま”に出会うため、ねむり姫のまねをすることにしました。けれど、いつまでまっても王子さまは来ません。

「雨あがりのメデジン」 ★★

アルフレッド・ゴメス＝セルダ／作 鈴木出版

カミーロとアンドレスは、まずしい地区に住み、学校に行っていません。ある日、二人は図書館からこっそり本を持ち出します。本を売って、カミーロのお父さんのお酒を買うためでした。アンドレスはどろぼうはいやだと思いながらも、手つだってしまいます。



ものがたり

「11号室のひみつ」 ★★★ ヘザー・ダイヤー／作 小峰書店



トビーは、海ぞいのホテルではたらく少年です。ある日、人魚にんぎょの家族となかよくなり、住みやすく安全な場所をさがしていることを知ります。トビーは、人魚たちを人間にへんそうさせ、客としてホテルにとめることにしました。

「パパのメールはラブレター!?」 ★★★
メアリー・アマート／作 徳間書店

フランキーは、ママがなくなってから、弟たちのめんどうをみるのに大いそがし。それなのに、パパにはこいびとができたようなのです。ショック！ フランキーは、パパにないしょであいてのアーナさんに「二度とメールしないで。」と返事を送りました。



ちしきの本

「クジラ ナショナルジオグラフィック動物大せっきん」
フリップ・ニックリン／作 ほるぷ出版



クジラは、とてもかしこい動物です。ふくざつな鳴き方なで、なかまとコミュニケーションをとります。海でのクジラのくらしが、はくりよくある写真でしようかいされて、なかのよいクジラかぞくの家族のようすがよくわかります。

「森がささやいている」 池田 まき子／作 岩崎書店

いわてけんいに住む木工家もっこうか、工藤くどうさんは、「三百年生きた木は、三百年使える家具にしよう」と、つくえやいすを作っています。安い家具を大量に作り、かんたんに捨てているのでは、大切な日本の森がなくなってしまうと考えているからです。



こんげつのとくしゅう

の もの 乗り物の本

おでかけがうれしい春！^よ読んで楽しい、
乗り物の本をしょうかいします。



- 「ルラルさんのじてんしゃ」 (えほん) いたうひろし／作 ポプラ社
ルラルさんは、じてんしゃにどうぶつをたくさん^{しゅっぱつ}のせて、出発しました。
- 「みなとのチビチャーナ」 ★ 山下 明生／作 講談社
ヨットのチビチャーナは、リョウくんがのってくる日をまっています。
- 「ネコのタクシー」 ★★ 南部 和也／作 国土社
ネコのタクシーは、エンジンの代わりにネコの足をつかってはしります。
- 「大きな^{うんてんせきずかん}運転席図鑑」 (ちしきの本) 学研教育出版
でんしゃやスペースシャトルの運転席。はくりよくある大きな写真は、
まるで、運転しているような気分になりますよ。



シリーズしょうかい

「ドラゴン」シリーズ 1～5 (ものがたり) ★
茂市 久美子／作 国土社



子ぎつねのきいくんがおじいさんからもらった、ドラゴンの絵のマッチばこ。このマッチばこの中には、ドラゴンがすんでいるのです。きいくんとドラゴンがかつやくするゆかいなお話。

「ドラゴンにごようじん」

きいくんは、ドラゴンがかくれているという、うわさのマッチばこをもらいます。あけてみると、中には小さなきかんしゃがはいていました。

「ドラゴンヒーロー」

ドラゴンのくにのドロシーおうじょがゆくえふめいになりました。ちょうどそのころ、しんぶんにあやしいこうこくがのります。

「ドラゴンキャプテン」

雨をふらせるじゅもんが、なにものかにぬすまれてしまいます。やがて、かつおぶしまちでは、むらさきいろの雨がふるようになりました。

< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50 電話 076-432-7273